

ひとりごと” 今月は 歯科衛生士 辻です

# ひとりごと

今月は 歯科衛生士 辻 です



雪は どうして降るの？

(こたえ) 雲の中で氷のつぶが結晶になって落ちてくるからです

雪は 雨と同じように雲の中で生まれて地上へ降ってきます。つまり雪も雨もそのもととなるものは雲の中にあるということです。

雲は、「雲つぶ」とよばれる水てきや「氷晶」とよばれる氷のつぶがたくさん集まっています。それらは同時に、雪や雨のもと、でもあります。雲つぶや氷晶が大きくなり、やがて地上へ落ちてくるのです。



新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

12/31 お節を取りに行ったお店で、おかみさんから嬉しい言葉をいただきました

そのお店の従業員さんが当医院の患者様で、「スタッフの皆さんすごく優しくてすごく雰囲気もいいです、と言ってましたよ、すごく人気ですよ」

と言っていただきました😊 普段から丁寧に患者様に接してくれているスタッフのおかげと感謝しています。

今後も患者様が安心して快適に治療を受けていただけるようスタッフ一同頑張っていきます！

本年も杉岡歯科医院をよろしく願いいたします



## 今年のご目標 ～小児矯正が当たり前前文化を！～

杉岡歯科医院では、毎年今年のご目標を立てて、スタッフルームに貼って、皆で共有しています

今年のご目標は以下の通りです

### 杉岡歯科医院 2026年の目標

#### \* 人と比較をしない。昨日の自分と比較しよう

人と比較して、どちらが上か下かばかり気にすると、嫉妬したり妬んだりしてしまいます。そこには成長はありません。人は誰でも良い所と悪いところがあります。

良いところはさらに良くなっているか、悪いところは少しでも改善されているか、昨日の自分と比較してレベルアップしているかを意識することで、人間は成長していくと思います。

#### \* 小児矯正が当たり前前文化を作って、子どもたちに笑顔

当医院では長年床矯正を中心として小児矯正を行ってきました。近年マウスピース矯正の普及により、インビザラインファーストの選択肢も出てきました。両者の利点・欠点を皆が説明できるようにして、小児矯正が当たり前前文化を作りたいと思います

#### \* 矯正検査の充実

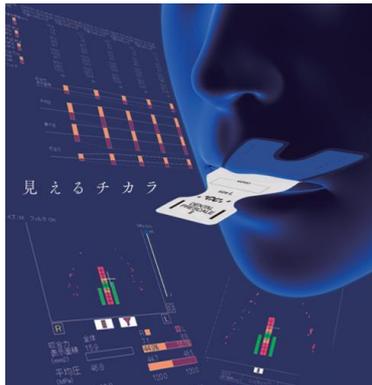
デンタルプレスケールⅡを導入し、矯正検査に咬合の評価も加え、より充実していきたいと思います

#### \* 院内感染防止対策の強化

院内感染防止対策はここまでやれば完璧というゴールはありません。今年も患者様やスタッフの安全のために、院内感染対策を更にレベルアップしていきたいと思います。

## 小児矯正が当たり前の世界に！ ～検査を充実していきます～

1/6 新年早々の診療をカットして、小児矯正の新しい検査機械の説明会を行いました  
かみ合わせのバランスや強さを評価する検査器具「デンタルプレスケールⅡ」です



杉岡歯科医院では小児の矯正治療には「床矯正」「インビザライン」「プレオルソ」等  
いろいろな装置を使用しています

しかし小児の矯正治療においてそのような装置は補助的なものです

一番大事なのは「バイオフィUNCTIONALセラピー」、つまり口腔機能を向上させること  
です

舌の力や位置、口唇閉鎖力、姿勢、お口ポカンをやめるなどなどの検査や指導を  
杉岡歯科医院では行っています

これに加え、かむ力やバランスの評価や指導をしていきます

スタッフ皆で実習も行いました

小児矯正が当たり前の世界にするために、更なるレベルアップを目指していきます



## 患者様の疑問に答えて

Q: 最近、歯ぎしりをしているとされます。歯に何か影響はありますか？

A: 歯ぎしりによって、歯に負担がかかり、歯を支えている骨が溶けて、歯周病が進行することがあります。又、はぎしりで、歯にひずみがかかって、歯と歯茎の境目の歯が削れてしまうこともあります。

歯ぎしりから歯を守る方法としては、ナイトガードというマウスピースを作って、寝ている間に装着します。

